

系統性を踏まえた理科の授業づくりに関する研究

研究の背景

今回の学習指導要領の改訂に当たっての基本的な考え方

科学的な概念の理解など基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図る観点から小・中・高等学校を通して理科の内容の構造化を図るとともに、科学的な思考力・表現力の育成を図る観点から探究的な学習活動をより一層充実する。

研究の内容

理科の柱である観察，実験を基に「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」における科学的な思考力・表現力を育む授業づくりについて、中・高等学校の接続を中心に、理科の内容の系統性に配慮した授業実践を提示する。

科学的な思考力・表現力の育成



- 問題を見だし観察，実験を計画する学習活動
- 観察，実験の結果を分析し解釈する学習活動
- 科学的な概念を使用して考えたり説明したりするなどの学習活動